

## 博報堂教育財団こども研究所「子どもの体験と認識に関する年次定点調査」 2019年→2021年結果を発表

コロナ禍で、子どもたちの「体験」や「人との接触」が大きく減少。  
一方で、デジタル/ネット利用が進み、ネット意識も大きく変化。

これまでに体験したこと：「カラオケに行く」他、変化があった20項目中14項目が減少

ふだん接している人：「同じ学校の下級生」他、変化があった12項目中11項目が減少。

ネットに対する意識：「ネット上での生活が好き」2019年34.8%→2021年46.8% +12.0pt

「ネット上での生活は大切だ」2019年31.5%→2021年42.5% +11.0pt

公益財団法人博報堂教育財団の調査研究機関、こども研究所では、2019年から「子どもの体験と認識に関する年次定点調査」を行っています。本調査は、博報堂教育財団こども研究所の「子どもは体験を通して自ら成長する主体的な個である」という考えに基づき、「体験」を起点に、体験を通して形成される「価値観」「自己認識」「環境認識」「心の状態」を、時系列で把握するものです。2021年で調査スタートから3年目となりました。ちょうどこの3年の間に世界はコロナ禍に見舞われ、日本の子どもたちをとりまく環境も大きく変化するなか、子どもたちの体験や認識にも大きな変化が見られました。

### 【調査概要】

◆調査対象：小学校4年生～中学校3年生の男女1,200人 ◆調査手法：インターネット調査

◆調査時期：2021年10月29日～11月22日（21年調査）◆19年、20年の調査概要はP.5参照

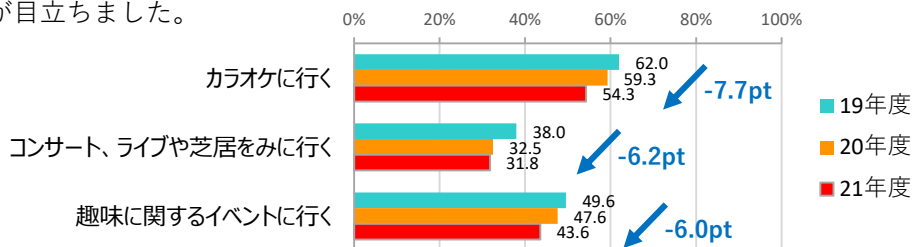
### 2019年→2021年の主な変化トピックス

#### ①家庭や学校以外での体験が軒並み減少

・これまでに体験したことでは、この2年で体験率が減少するものが多いなかで、特に家庭や学校以外でのオフライン/対面型の体験の減少が目立ちました。

これまでに体験したこと  
減少幅が大きかった項目  
TOP3

→詳細はP.2

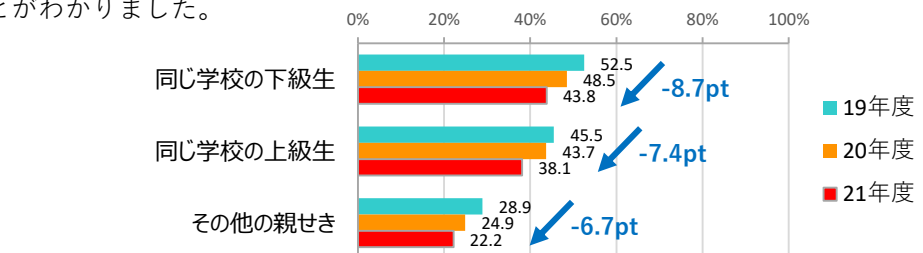


#### ②人との接触が軒並み減少

・ふだん接している人では、この2年で接触率が減少するものが多いなかで、特に「同じ学校の下級生/上級生」など「異年齢の子ども」や、「親せき」「学校外のコーチ・先生」など家庭や学校以外で接する“第三の大人”との接触が減っていることがわかりました。

ふだん接している人  
減少幅が大きかった項目  
TOP3

→詳細はP.3

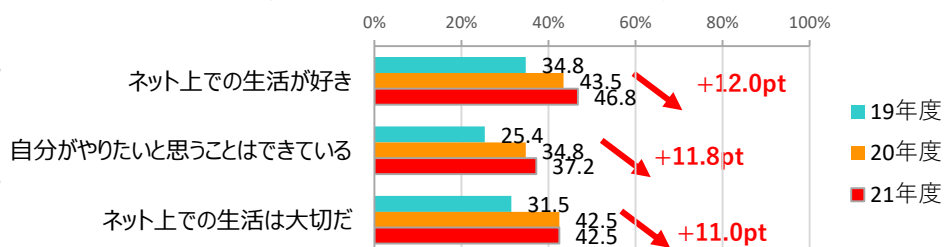


#### ③日常のデジタル/ネット利用が進むなか、ネットに対するポジティブな意識が増加

・この2年で「スマホ」「タブレット」等のデジタル機器の使用率が軒並み増加。「動画視聴」などでの利用が進むなかで、ネットに対するポジティブな意識が増加していることがわかりました。

「ネット上の生活」に対する意識  
増加幅が大きかった項目  
TOP3

→詳細はP.4



## トピックス①家庭や学校以外での体験が軒並み減少

## ●家庭・学校外体験が減少

「これまでに体験したこと」のうち、スコア（体験率）がこの2年で有意に変化した20項目中、14項目がスコアの〈減少〉となりました。特に、家庭や学校以外でのオフライン/対面型の体験項目の減少が目立ちました。

単位：％（2年変化はpt）

## これまでに体験したこと\_減少した項目

※2年変化有意差あり項目  
2年変化差分で昇順ソート

| 項目                | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 2年変化<br>(19年度→<br>21年度) |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
| カラオケに行く           | 62.0            | 59.3            | 54.3            | -7.7                    |
| コンサート、ライブや芝居をみに行く | 38.0            | 32.5            | 31.8            | -6.2                    |
| 趣味に関するイベントに行く     | 49.6            | 47.6            | 43.6            | -6.0                    |
| 社会科見学・職場体験に参加する   | 86.8            | 80.6            | 80.9            | -5.9                    |
| 自治会・町内会の活動に参加する   | 57.0            | 55.2            | 51.9            | -5.1                    |
| すきなお店や気になるお店をみて歩く | 61.6            | 57.4            | 56.8            | -4.8                    |
| 農業・漁業に関する体験をする    | 51.4            | 48.7            | 46.6            | -4.8                    |
| 学校の部活動に参加する       | 79.3            | 75.7            | 75.2            | -4.1                    |
| 子どもだけで外食をする       | 42.0            | 39.5            | 37.9            | -4.1                    |
| 遊園地・テーマパークに行く     | 90.3            | 89.4            | 86.3            | -4.0                    |
| 歌を歌ったり、楽器を演奏する    | 82.8            | 80.5            | 79.6            | -3.2                    |
| 転校する              | 12.6            | 11.9            | 9.8             | -2.8                    |
| 読書をする             | 92.2            | 92.5            | 89.8            | -2.4                    |
| 家族と食事をとる          | 99.8            | 99.7            | 98.9            | -0.9                    |

※差分表記：-5pt.以下

## ●好きな体験・大切な体験が減少

「好きな体験」「大切な体験」（いずれも体験者ベース）も軒並み減少しました。体験率が下がるとともに好き率・大切率が減少するものが目立ちます。コロナ禍で行動が制限され、家庭や学校以外での体験機会が減ること、好き・大切といった気持ちが動く機会も減っていることがうかがえます。

単位：％（2年変化はpt）

## 好きな体験（体験者ベース）

## \_減少した項目

※21年体験率20%以上&2年変化有意差あり項目  
2年変化差分で昇順ソート

| 項目                  | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 2年変化<br>(19年度→<br>21年度) |
|---------------------|------|------|------|-------------------------|
| カラオケに行く             | 66.0 | 58.6 | 58.1 | -7.9                    |
| スポーツをする             | 59.5 | 54.8 | 51.8 | -7.7                    |
| 自分で洋服を選んだりコーディネートする | 50.9 | 47.1 | 43.5 | -7.4                    |
| ネットの授業を受ける          | 18.2 | 15.6 | 10.8 | -7.4                    |
| コンサート、ライブや芝居をみに行く   | 61.8 | 59.7 | 54.5 | -7.3                    |
| すきなお店や気になるお店をみて歩く   | 57.8 | 58.2 | 50.7 | -7.1                    |
| 歌を歌ったり、楽器を演奏する      | 53.3 | 50.8 | 46.3 | -7.0                    |
| 映画をみる               | 73.8 | 71.6 | 68.0 | -5.8                    |
| 家族と食事をとる            | 62.4 | 61.0 | 57.2 | -5.2                    |
| 音楽をきく               | 75.3 | 72.7 | 70.5 | -4.8                    |
| 日本的なものにふれる          | 23.6 | 20.2 | 19.3 | -4.3                    |

\* 体験者ベースのため、回答者数は各項目による

※差分表記：-5pt.以下

●「これまでに体験したこと\_減少した項目」と重複する項目

単位：％（2年変化はpt）

## 大切だと思う体験（体験者ベース）

## \_減少した項目

※21年体験率20%以上&2年変化有意差あり項目  
2年変化差分で昇順ソート

| 項目                    | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 2年変化<br>(19年度→<br>21年度) |
|-----------------------|------|------|------|-------------------------|
| コンサート、ライブや芝居をみに行く     | 39.7 | 40.5 | 31.4 | -8.3                    |
| スポーツをする               | 49.4 | 46.8 | 42.5 | -6.9                    |
| 自治会・町内会の活動に参加する       | 25.7 | 22.2 | 18.8 | -6.9                    |
| 体を使って表現する             | 33.3 | 28.7 | 26.7 | -6.6                    |
| 歌を歌ったり、楽器を演奏する        | 37.7 | 37.3 | 31.6 | -6.1                    |
| 学校の部活動に参加する           | 53.0 | 50.3 | 47.0 | -6.0                    |
| 外国の人と話をしたり、外国のものごと    | 29.0 | 27.5 | 23.1 | -5.9                    |
| 自分の思ったことや、やったことを記録する  | 24.9 | 22.4 | 19.2 | -5.7                    |
| 読書をする                 | 47.6 | 43.5 | 43.1 | -4.5                    |
| 日本的なものにふれる            | 20.7 | 19.5 | 16.4 | -4.3                    |
| 人の前で、発表したり、パフォーマンスをする | 24.8 | 24.6 | 20.7 | -4.1                    |
| 片想いをする                | 16.6 | 14.4 | 12.6 | -4.0                    |

\* 体験者ベースのため、回答者数は各項目による

※差分表記：-5pt.以下

●「これまでに体験したこと\_減少した項目」と重複する項目

## トピックス②人との接触が軒並み減少

## ● “異年齢の子ども”や“第三の大人”との接触が減少

「ふだん接している人」で、スコア（接触率）がこの2年で有意に変化した12項目中、11項目がスコアが〈減少〉となり、人との接触が減っていることがわかりました。特に「同じ学校の下級生/上級生」といった“異年齢の子ども”や、家庭や学校以外で接する「その他の親せき」「学校外のコーチ・先生」といった“第三の大人”との接触が減っています。

## ふだん接している人\_減少した項目

※2年変化有意差あり項目  
2年変化差分で昇順ソート

| 項目                           | 単位：％（2年変化はpt）   |                 |                 |                         |
|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
|                              | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 2年変化<br>(19年度⇒<br>21年度) |
| 同じ学校の下級生                     | 52.5            | 48.5            | 43.8            | -8.7                    |
| 同じ学校の上級生                     | 45.5            | 43.7            | 38.1            | -7.4                    |
| その他の親せき                      | 28.9            | 24.9            | 22.2            | -6.7                    |
| 学校以外の活動でのコーチ・先生など<br>教えてくれる人 | 35.7            | 32.2            | 30.4            | -5.3                    |
| スポーツ選手                       | 14.5            | 11.8            | 10.0            | -4.5                    |
| 地域に住む大人                      | 24.1            | 22.0            | 19.8            | -4.3                    |
| はなれて住んでいるおじいさん・おばあさん         | 54.8            | 52.2            | 50.8            | -4.0                    |
| 学校外の同い年の友だち                  | 31.3            | 29.5            | 27.6            | -3.7                    |
| 学校外の年上の友だち                   | 15.3            | 14.8            | 11.6            | -3.7                    |
| ある分野の専門家やプロ                  | 8.0             | 7.8             | 5.3             | -2.7                    |
| 外国人の大人                       | 4.7             | 2.9             | 2.6             | -2.1                    |

※差分表記：-5pt.以下

## ● “異年齢の子ども”や“第三の大人”は、好き率、あこがれ/尊敬率も低下

接触率が下がった「学校外のコーチ・先生」は、好き率（接触したなかで好きな人）、あこがれ/尊敬率（接触したなかであこがれ/尊敬する人）も減少、「親せき」「同じ学校の上級生」も好き率が減少しました。

## 好きな人\_減少した項目

※21年接触率20%以上&2年変化有意差あり項目  
2年変化差分で昇順ソート

| 項目                | 単位：％（2年変化はpt）   |                 |                 |                         |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
|                   | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 2年変化<br>(19年度⇒<br>21年度) |
| 学校以外の活動でのコーチ・先生など | 17.7            | 12.5            | 12.3            | -5.4                    |
| 教えてくれる人           | 17.4            | 15.1            | 13.3            | -4.1                    |
| その他の親せき           | 17.4            | 15.1            | 13.3            | -4.1                    |
| 同じ学校の上級生          | 17.8            | 15.8            | 14.2            | -3.6                    |

※差分表記：-5pt.以下

あこがれている/尊敬している人  
\_減少した項目

※21年接触率20%以上&2年変化有意差あり項目

| 項目                | 単位：％（2年変化はpt）   |                 |                 |                         |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
|                   | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 2年変化<br>(19年度⇒<br>21年度) |
| 学校以外の活動でのコーチ・先生など | 13.3            | 8.7             | 10.2            | -3.1                    |
| 教えてくれる人           |                 |                 |                 |                         |

## ● 父母へのあこがれ/尊敬率は20年→21年で増加

一方で、「父母」に対するあこがれ/尊敬率は20年から21年で有意に増加しました。（接触率20%以上であこがれ/尊敬率が増加しているのはこの2年の間で父母のみ）。コロナ禍の影響で人との接触が減り、人間関係が狭くなる一方で、在宅で一緒に過ごす時間が増えた父母との関係は、より濃くなっていることがうかがえます。

あこがれている/尊敬している人  
\_増加した項目

※21年接触率20%以上&20→21年変化有意差あり  
項目、1年変化差分で降順ソート

| 項目   | 単位：％（1年変化はpt）   |                 |                 |                         |
|------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
|      | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 1年変化<br>(20年度⇒<br>21年度) |
| お母さん | 41.8            | 40.0            | 45.4            | +5.4                    |
| お父さん | 39.0            | 36.8            | 41.3            | +4.5                    |

※差分表記：+5pt.以上

## トピックス③日常のデジタル/ネット利用が進むなか、ネットに対するポジティブな意識が増加

## ●デジタル機器の使用率が軒並み増加

この2年で「スマホ」「タブレット」等のデジタル機器の使用率が軒並み増加しました。

## ふだん使っている情報機器

単位：％（2年変化はpt）

| 項目            | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 2年変化<br>(19年度⇒<br>21年度) |
|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
| テレビ           | 93.5            | 94.3            | 91.8            | -1.7                    |
| スマホ（スマートフォン）  | 58.5            | 60.7            | 65.7            | +7.2                    |
| パソコン          | 26.0            | 32.6            | 33.7            | +7.7                    |
| タブレット（iPadなど） | 35.5            | 40.0            | 44.3            | +8.8                    |
| 携帯型ゲーム機       | 53.7            | 61.8            | 63.0            | +9.3                    |

※差分表記：+5pt.以上

## ●動画視聴が増加

「情報機器でみているもの」では、「テレビでユーチューブなどの動画サービスをみる」など、動画視聴サービスの利用が増加しています。

情報機器でみているもの  
（各機器使用者ベース）  
増加/減少した項目

単位：％（2年変化はpt）

| 項目                              | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 2年変化<br>(19年度⇒<br>21年度) |
|---------------------------------|------|------|------|-------------------------|
|                                 | *    | *    | *    |                         |
| [テレビ]でユーチューブ、ニコニコ動画などの動画サービスをみる | 28.1 | 34.1 | 43.8 | +15.7                   |
| [テレビ]で有料の映画、ドラマ、アニメの動画サービスをみる   | 12.8 | 18.2 | 25.2 | +12.4                   |
| [テレビ]でテレビ番組の見逃しサービスをみる          | 6.7  | 9.0  | 13.3 | +6.6                    |
| [タブレット]で有料の映画、ドラマ、アニメの動画サービスをみる | 12.4 | 15.2 | 17.7 | +5.3                    |
| [テレビ]でゲームをする                    | 40.0 | 39.1 | 44.4 | +4.4                    |
| [スマホ]で有料の映画、ドラマ、アニメの動画サービスをみる   | 7.7  | 9.5  | 12.1 | +4.4                    |
| [ゲーム機]でテレビ番組をみる                 | 1.4  | 2.4  | 3.0  | +1.6                    |
| [テレビ]でテレビ番組をみる                  | 98.6 | 97.9 | 97.2 | -1.4                    |
| [タブレット]でゲームをする                  | 53.1 | 47.5 | 45.6 | -7.5                    |

\*各機器使用者ベースのため、回答者数は各項目による

※差分表記：+5pt.以上、+10pt.以上、-5pt.以下

## ●ネットに対するポジティブな意識（好き、大切、やりたいと思うことはできている等）は大幅に増加

家庭や学校でデジタル/ネット利用が進むなかで、「ネット上の生活」に対するポジティブな意識は、この2年で増加しています。

## 「ネット上の生活」に対する意識

単位：％（2年変化はpt）

※2年変化有意差あり項目  
2年変化差分で降順ソート

| 項目                 | 19年度<br>(1200人) | 20年度<br>(1200人) | 21年度<br>(1200人) | 2年変化<br>(19年度⇒<br>21年度) |
|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|
| ネット上での生活が好き        | 34.8            | 43.5            | 46.8            | +12.0                   |
| 自分がやりたいと思うことはできている | 25.4            | 34.8            | 37.2            | +11.8                   |
| ネット上での生活は大切だ       | 31.5            | 42.5            | 42.5            | +11.0                   |
| 人柄や言動など信じられる人がいる   | 16.9            | 24.3            | 26.6            | +9.7                    |

※差分表記：+5pt.以上、+10pt.以上

## 「子どもの体験と認識に関する年次定点調査」調査概要

## 【調査概要】

## ◆2021年

調査エリア：全国

調査対象者：【子ども調査】小学4年生～中学3年生の男女：1200人

割付：

## 【子ども調査】

(1学年の男子100人＋女子100人) × 6学年  
(人)

| 子どもの性別     |       | 男性  | 女性  | 計    |
|------------|-------|-----|-----|------|
| 子どもの<br>学齢 | 小学4年生 | 100 | 100 | 200  |
|            | 小学5年生 | 100 | 100 | 200  |
|            | 小学6年生 | 100 | 100 | 200  |
|            | 中学1年生 | 100 | 100 | 200  |
|            | 中学2年生 | 100 | 100 | 200  |
|            | 中学3年生 | 100 | 100 | 200  |
|            | 合計    | 600 | 600 | 1200 |

調査実施時期：2021年10月29日～11月22日

調査手法：インターネット調査（調査パネル：マクロミル）

企画分析：博報堂教育財団こども研究所

実施集計：株式会社H.M.マーケティングリサーチ

※「子ども調査」に回答した子どもの保護者1200人を対象にした調査も同時に実施。

## ◆2020年

調査実施時期：2020年10月26日～11月16日

## ◆2019年

調査実施時期：2019年11月20日～12月4日

※2019年・2020年調査は、調査実施時期以外は、上記と同様の設計で実施。

## 博報堂教育財団こども研究所について

## 【公益財団法人博報堂教育財団】

博報堂教育財団

Hakuhodo Foundation

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。

財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・ことば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

## 【博報堂教育財団こども研究所】



独自の調査や実験的な取り組みから子どもたちの持つ「ことばの力」「未来を生きる力」に関して新たな発見を行い、広く教育界のみなさまと共有することで、児童教育の進化に貢献することを目的としています。